

< 自己株式を消却した場合の入力例（期末時点でその他資本剰余金がマイナスの場合） >

【質問】

1. 期中に自己株式を消却することになり、下記の仕訳を計上しました。
（借）その他資本剰余金 1,000,000 （貸）自己株式 1,000,000
2. 期末時点で「その他資本剰余金」がマイナスとなるため、下記の振替仕訳を計上しました。
（借）その他利益剰余金 1,000,000 （貸）その他資本剰余金 1,000,000

上記の場合、システムではどのように登録すれば良いですか？

なお、前期以前の自己株式取得時に、下記の金額が登録されています。

資本金等の減少分：200,000

利益積立金の減少分：800,000

【回答】

自己株式消却の処理として「繰越損益金」を減少させます。

また、利益積立金額、資本金等の額の総額に変更がないように調整します。

そのため、下記の税務調整を行います。

（借）自己株式 1,000,000 （貸）利益積立金 1,000,000

この仕訳を分解すると下記となります。

（借）自己株式 1,000,000 （貸）資本金等の額 1,000,000

（借）資本金等の額 1,000,000 （貸）利益積立金 1,000,000

システムの入力は、下記のとおりです。

■ 「332-1.法人税ワーキングシートの入力①」

「別表4・5(1)：所得金額の計算基礎（必須）」 > 「利益準備金等」タブ

繰越損益金の「計算方法」を「実額入力」とし、その他利益剰余金（繰越損益金）の減少額を含めて金額の登録を行います。

当期利益	利益準備金等	留保1	留保2	留保3	流出・加算	流出・減算	税効果1	税効果2	
4. 当該年度開始の日からの利益準備金などの増減を入力してください。									
摘要					積立額 (別表5(1)増③)	取崩額 (別表5(1)減②)			
利益準備金									
別途積立金									
任意積立金	内訳								
		特別償却準備金							
繰越損益金		内書	25	内					
		本書	実額		-1,000,000				

「別表4・5(1)：所得金額の計算基礎(必須)」>「利益準備金等」タブ

当期利益	利益準備金等	留保1	留保2	留保3	流出・加算	流出・減算	税効果1	税効果2	評価差額	繰延損益
6. 消費税等に係る特殊な別表調理が必要な場合に入力してください。										
行	別表四・五(一)の摘要		期首利益積立金 (タ-331-1で入力・修正)	調整区分	加算 増	減算 減	差引翌期首 利益積立金額			
1	四									
	五(一)	資本金等の額	-800,000		1,000,000		200,000			

※「留保3」タブで「四」に同額を登録していないため、下記のメッセージが表示されますが、そのまま「入力終了」ボタンをクリックして進んでください。

「留保3」タブの入力確認

別表四の加減算の合計額 ①	別表五(一)の増減の合計額 ②	差額(①-②)
0	1,000,000	-1,000,000

「別表四の加減算の合計額」と「別表五(一)の増減の合計額」が一致していません。
入力漏れや入力した金額に誤りがないか確認してください。

再入力

「別表1・2：納税地・資本金等の額の増減・株主等の明細(必須)」>
「資本金等の額」タブ

納税地等基本情報	還付金融機関	資本金等の額	外形標準判定	株主等の明細	議決権所有数	(持分会社)業務執行社員数
4. 資本金等の額の計算基礎(別表5(1))を入力してください。						
行	区分	期首現在 資本金等の額①	当期の増減		差引翌期首現在 資本金等の額④	
			減②	増③		
1	資本金又は出資金	32 1,000,000,000			1,000,000,000	
2	資本準備金	33				
3	自己株式	-200,000	1,000,000	1,000,000	-200,000	

※処理をわかりやすくするため、当期増減は同額を登録しています。
増減欄の金額を登録しなくても問題ありません。

申告書は下記の表示となります。

■別表4

影響しません。

■別表5（1）

利益積立金及び資本積立金の期首及び期末の金額は変動しません。

I 利益積立金額の計算に関する明細書						
区 分	期 首 現 在 利 益 積 立 金 額	当 期 の 増 減		差 引 翌 期 首 現 在 利 益 積 立 金 額	① - ② + ③	④
		減	増			
	①	②	③			
利 益 準 備 金	1					
積 立 金	2					
資 本 金 等 の 額	3	△ 800,000		1,000,000		200,000
繰 越 損 益 金 (損 は 赤)	25			△ 1,000,000		△ 1,000,000
納 税 充 当 金	26					
未 納 法 人 税 等 (各件 事 に 関 し て 別 記 に 所 載 す る に 基 づ き て 入 力 す る に 注 意 す べ し)	未納法人税及び未納地方法人税 (附帯税を除く。)	27	△	中間 △ 確定 △	0	△ 0
	未払通算税効果額 (附帯税の額に係る部分の金額を除く。)	28		中間 確定		
	未納道府県民税 (均等割を含む。)	29	△	中間 確定	△	△
	未納市町村民税 (均等割を含む。)	30	△	中間 確定	△	△
差 引 合 計 額	31	△ 800,000		0		△ 800,000

II 資本金等の額の計算に関する明細書						
区 分	期 首 現 在 資 本 金 等 の 額	当 期 の 増 減		差 引 翌 期 首 現 在 資 本 金 等 の 額	① - ② + ③	④
		減	増			
	①	②	③			
資 本 金 又 は 出 資 金	32	1,000,000,000				1,000,000,000
資 本 準 備 金	33					
自 己 株 式	34	△ 200,000	1,000,000	1,000,000		△ 200,000
	35					
差 引 合 計 額	36	999,800,000	1,000,000	1,000,000		999,800,000

(注) 当入力例は、処理の一例です。実際に入力する際は、顧問税理士等にご相談の
うえ、各企業の処理方法に基づいて入力してください